

# 2016（平成28）年度 事業報告書



学校法人三育学院  
三育学院大学 / カレッジ

学校法人 三育学院

(学校名) 三育学院大学・カレッジ

(年 度) 2016 年度

## 事 業 報 告 書

SDA の高等教育機関として、宣教と奉仕を担う人材育成という私たちの使命をより良く果たすため、「三育をつたえよう」を標語とした。

2016 年度は、副学長に山地正先生、そして学部長に本郷久美子先生をお迎えし、行政と教育において新しい体制が組まれた。東京 2 年のプロジェクトが進行するこの時期に適切なリーダーが与えられ感謝である。

9 月には、世界総会からの評価チーム AAA による査察が行われ、36 の積極的評価と 46 の改善すべき点が指摘された。特に運営、財務に関して 2017 年 6 月に AAA が再来日し改善に向けてのアドバイスが行われる予定である。

また、千葉県私立大学短期大学協会の秋季総会が 11 月に本学で行われ、協会に所属する千葉県内の大学、短期大学の理事長、学長および事務局長等をお迎えした。総会の審議の前に本郷久美子学部長による講演が行われ、総会後には懇親会でベジタリアンメニューでの夕食会、また学生のコーテットによる賛美などが行われ、好評であった。三育の中等教育の将来計画において大多喜は様々な可能性を有しており、系列に中等教育を持つ大学の先生方に来院していただいたことにも意味があると思われる。

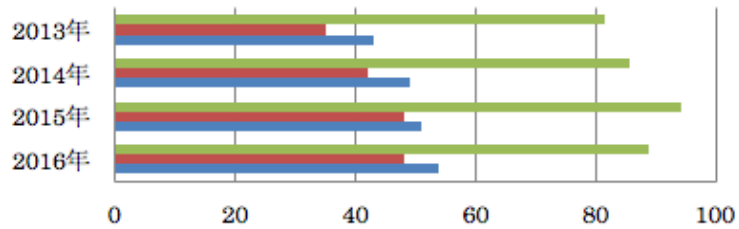
### 看護学部看護学科

2016 年度、看護学部の入学者は定員を割り 49 名であった。看護の希望者は多いという時代は既に去り、入学者の確保が厳しい危機的な状況である。学生を確保し、使命を果たすために、2017 年度以降に向けて学内のみならず学外からも意見を聞き、様々な方面から検討がなされた。その結果、教育の質向上、また学生の確保の観点から東京にさらに 1 学年移動し、計 2 年間で東京で学修する東京 2 年プロジェクトが検討され、東京衛生病院、そして教団の協力を受けその準備が進んでいる。東京衛生病院と大学の行政者が毎月協議会を開催し、校舎新築および教育について検討が行われている。

### 国家試験の合格率

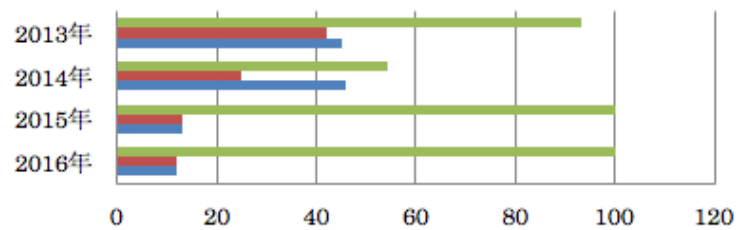
2016 年度（2017 年 2 月受験）の国家試験合格率は、看護師 88.89%、保健師 100%であった。看護師国家試験はさらなる合格率の向上を目指し、次年度（2017 年度）に向けて、新たな取り組みを検討している。

2期生～5期生の看護師国家試験合格状況



	2016年	2015年	2014年	2013年
■ 合格率 (%)	88.89	94.1	85.7	81.4
■ 合格者数 (人)	48	48	42	35
■ 受験者数 (人)	54	51	49	43

2期生～5期生の保健師国家試験合格状況



	2016年	2015年	2014年	2013年
■ 合格率 (%)	100	100	54.3	93.3
■ 合格者数 (人)	12	13	25	42
■ 受験者数 (人)	12	13	46	45

第 106 回看護師国家試験合格状況

2017 年 (平成 29 年) 2 月 17 日実施

	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
全 国	62,534	55,367	88.5
本学看護学科	54	48	88.89

第 103 回保健師国家試験合格状況

2017 年 (平成 29 年) 2 月 17 日実施

	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
全 国	8,207	7,450	90.8
本学看護学科	12	12	100.0

## カレッジ神学科

三育学院カレッジ神学科は2015年度から新課程がスタートした。広島三育学院、教団教区、そして教会の応援を受け、新課程には過去数年に比して多くの学生が入学をした。

キリスト教教育専攻では、研修生が寮、学修センターまた学内の諸活動でもリーダーシップをとり活躍をしている。また、教団教育局とカレッジが協力し、三育教育研究センターが設置され、研究センター主催による第1回のセミナーが開催された。AAAで来日していたDr. Taylorを講師に迎え、IFL（信仰と学修の統合）についてお話いただいた。

## 地域貢献としての大多喜町英語教育支援

大多喜町の要請により保育所、小学校、中学校に英語教員を派遣し、町の教育の充実に貢献している。町も広報などで取り上げ、町の地域創生のプランにも組み込まれている。現在災害に関する協定が大多喜町と本学で締結されているが、英語教育等も含め包括的な協定に切り替えていくための話し合いが行われている。

## モットーおよびミッションステートメント

**モットー To Make People Whole**

### ミッションステートメント（三育学院が社会に果たす使命）

本学は、プロテスタント・キリスト教の精神、とりわけその潮流のもとにあるセブンスデー・アドベンチスト教団の理念と実践に基づく教育共同体である。そのめざすところは、聖書に示されている本来の人間すなわち霊性（spiritus）、知性（mens）、身体（corpus）の統合体としての人間の全体的な回復である。本学の使命は、この目的のもと、神をすべての価値の根源として真理を探究し、自己と他者の尊厳を重んじ、より良い社会の形成をめざして、それに貢献し得る人物を育成することである。

### 1. 設置する学科名 募集定員、入学者および在籍者数の状況（2017年3月31日）

	定員	2013	2014	2015	2016	在籍者数	収容定員
看護学科	50	51	53	43	49	201	200
神学科（旧）	—	3	2	—	—	3	—
神学科（新）	21	—	—	10	11	17	50
教育学科	—	0	1	—	—	1	—
合計	71	64	57	53	60	222	250

## 2. 卒業生の進路状況

### (1) 看護学部看護学科卒業生 (52名)

就職	三病院	22名
	県内	7名
	県外	17名
進学		1名
その他		5名
合計		52名

### (2) カレッジ 神学科 (2名)

就職	2名	(牧師インターン2名)
----	----	-------------

## 3. 2016年度 教職員体制ならびに教職員数

学長：東出克己 副学長：山地 正 法人・大学・カレッジ事務局長：山口伊作  
看護学部学部長：本郷久美子、学科長：後藤佳子  
神学科学科長：東出克己

### 教職員数

専任教員：38 (大 28、カ 10)

職員：20 (大 18、カ 2)

### 退職・契約終了

長年ご奉仕下さった教職員が退職された。そのご貢献に感謝したい。

市川 光代*	看護学部 教授	2017年3月31日付
森 美樹**	寮監	2016年9月30日付
鶴岡 章子	看護学部 特任教授	2017年3月31日付
菅沢 由美	看護学部 特任助教	2017年3月31日付
三宅 正太郎	神学科 特任教授	2017年3月31日付

\*2017年度は特任教授

\*\*2017年3月31日までパート勤務

#### 4. 2016年度 主な教育、研究への取組

##### 1) 学修センター

図書館と関連施設を使った学修センターがスタートし、3年目を迎えた。2016年度においては、e-ラーニングの導入に向けた検討が行われ、2017年度の実施に向けて学生の基礎力を向上する体制が整った。

##### 2) 全人的教育への取り組み

本学は、知性、身体性、霊性の最大限の発達と共に、円満な人間形成の実現を建学の精神としている。全人的教育は、本学在学期間中のみならず、卒業後も持続的に一人一人の人生を豊かにするものである。

##### 3) キリスト教教育

###### (1) 活動および行事全般

活動・行事	2012	2013	2014	2015	2016	合計
バプテスマ	4	2	2	6	6	20
宗教週間	3	3	3	3	3	15
小グループ	5	6	6	6	5	28
特別礼拝	8	8	8	8	8	40
青年礼拝	4	12	6	2	6	30
聖歌隊・ハンドベル活動	14	14	14	13		
リーダーシップ講習会	3	3	3	3	2	14
ボランティア活動	3チーム /28回	3チーム /27回	3チーム /28回	3チーム /32回	3チーム /26回	3チーム 141
ATI/参加者数	1/16	1/10	1/11	1/12	1/12	5/61

###### (2) バプテスマ数6名(学生6名)

3月まで三育学院教会牧師として働かれた植田祐幸牧師、8月に渡米した長谷川徹牧師の導きと、神学科学生や天沼教会の羅明勲牧師との聖書研究により、今年度6名のバプテスマが与えられた。今後も神学科学生また東京校舎のCMCと連携し、学生の信仰を育てていく。

###### (3) バイブルウィーク

春期バイブルウィーク 5月16日(月)～21日(土) 森田栄作牧師

秋期バイブルウィーク 10月10日(月)～15日(土) 青木泰樹牧師

学生バイブルウィーク 2017年2月23日(木)～25日(土)

秋期バイブルウィークは、テーマ、講師選択などの企画を神学科学生が担当した。

#### (4) 寮礼拝の充実

神学科学生が3チームに分かれて、各寮の礼拝を1週間に1回担当し、寮の宗教委員と協力して寮礼拝の充実を図った。

#### (5) ボランティア活動

インフルエンザやノロウイルス流行のため、冬期は施設訪問が難しかったが、それまでは定期的に施設を訪問した。

#### (6) 聖歌隊・ハンドベル

聖歌隊、ハンドベルともに学生リーダーが主体的に活動を企画し、聖歌隊は近隣の施設のほか、クリスマスツアーで神奈川・東海地区の教会や施設を訪問した。また今年度は、ハンドベルコワイヤーも近隣の施設だけでなく、東北地区においてクリスマスツアーを行った。

#### 4) 教員の育成

2016年度に学位取得のため大学院に在籍した教員は、博士課程6名、修士課程2名の計8名である。そのうち、山口道子先生が日本赤十字看護大学大学院の修士課程を修了した。また、夏からは、長谷川徹先生が米国アンドリュース大学に留学した。三育教育において人材育成は急務であり、継続的に取り組んでいる。

#### 5. 学校財務・学校経営の取組 ※別紙